就業支援センター News! 春号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 24 年 5 月第 25 号

夢を持っていますか？（自分らしく生きたい‥‥）

ゆめわーく須坂（須坂市就業支援センター）は、今年５月で８年目に入りました。多くの皆様とお話をさせていただきましたが、仕事というものを一人一人どのように考えておられるのか、それぞれに違っては見えますが、つまるところ到達点は同じではないかと感じます。それは誰でも夢や生きがい、そして才能など持っていますが、それを自分の胸の中にしまったまま、人生を送るのは本人にとっても、世の中にとっても損失だと思います。自分の働く目的はどこにあるのか、将来の自分はどんな人生を送りたいのかを考えた時に、仕事に対する志望動機というものがはっきりしてくると感じます。就職の本質を根本から考えることが大切と思います。

ゆめわーく須坂の利用状況です。

須坂市就業支援センター

平成 17 年５月に開設しました「ゆめわーく須坂」（須坂市就業支援センター）は８年目を迎えました。７年間で 774 名の皆様のご利用をいただきました。延人数が 2,162 名となっていますが、実際にご利用いただきました 774 名の中で、複数回お越しいただいた人の数です。就職活動というものは１回で全てが解決するものではありません。何度もお話をする中でご自身の目指す道が鮮明になってくるものと思います。従いまして、皆様が納得のいくまでお話合いを重ねていくことが、せっかく見つけたお仕事というものからドロップアウトをしない事に繋がると思います。「ゆめわーく須坂」はお一人に充分な時間をかけて、お仕事が決まるまでお付き合いさせていただきたいと思っています。求人情報や職業訓練の情報を提供し、双方でやり取りを繰り返し就職へとつなげていきたいと思っています。

（平成 17 年5月2日～平成 24 年4月 30 日まで）

項目	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	合計	稼動日数
実人員	67	178	197	146	127	59	774	1,784
延人員	140	432	577	479	336	198	2,162	

明るい笑顔は願いを叶えてくれます。

求人票を見ますと「明るい方を希望」という記載のあるのを目にします。個人的な背景に辛いものをもっていても、それを顔に出してしまったら採用は難しくなると思います。会社はあくまでも営利企業であり、個人の状況に同情して採用することはありません。仕事は明るい雰囲気の中では想像以上の成果が出るものです。明るい雰囲気の中では判らないことを聞くこともできますし、お互いの意思の疎通が円滑にいきます。コミュニケーションがうまく取れる職場は仕事の能率が大いに上がります。従いまして、明るい笑顔は仕事が決まる一つの要因になりますし、また素敵な笑顔は幸せを運んできてくれるものと思います。

就業支援センター News! 夏号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 24 年 9 月　第 26 号

失敗を恐れないで！　-失敗は自分を大きく成長させてくれます-

若い方々の就職活動を見ていると、失敗を極力恐れている気がします。確かに打たれ弱いところがあるので、失敗したくない気持ちはよく理解できますが、失敗から学ぶこともたくさんあるのです。よく試験で答を間違えると、間違えた問題は後々まで覚えています。しかし、正解だった問題は覚えていません。そのように失敗を重ねることは自分を大きく成長させてくれるのです。特に若いときは失敗を重ねても、周りが暖かく見守ってくれます。ある程度の年齢になりますと、周囲の目が冷たくなります。就職試験も幾度となく挑戦をして失敗を重ね、落ち込んでいる若い人を見ますと、その苦労の分だけ成長するので、「頑張れ」とエールを送りたくなります。完璧な人間はどこにもいないのです。失敗という経験の中から自分を成長させていくものだと思います。

第一土曜日の午後「ゆめわーく須坂」は営業しています。

休日就業相談日
- 10月　6日(土)
- 11月　3日(土)
- 12月　1日(土)
- 1月12日(土)
- 2月　2日(土)
- 3月　2日(土)

須坂市就業支援センター（ゆめわーく須坂）は、毎月第一土曜日の午後１時から５時まで相談業務を行っています。いろいろ仕事に関して悩みはあるが、在職中で普通の日には相談に行く時間がないという皆様のお話を伺っています。職場での人間関係で悩んでいたり、仕事が合わなく転職を考えておられる方、また労働条件などがおかしいと疑問に思って悩んでいる方など、誰かに話をしてみたいと思っておられる方は、休日就業相談をご利用ください。相談できる人数に限りがありますので、事前にご連絡をいただけるとありがたく思います。
但し、お正月は第二土曜日に開催しています。

TEL　026-246-3501

―成功率を高めるには―　諦めずに頑張ってみましょう

就職活動で「採用」という一言をいただくための秘訣は、たった一つです。それは「諦めないこと」だと思います。確かに何度でも「不採用」という通知を貰うと、気落ちして次に進む気持ちが萎えてしまいます。でもそこはタダでは起きずに、何が悪かったのかとフィードバックしてみましょう。そして、その原因を確かめて次は同じ過ちを犯さないようにくり返すと、不採用の数だけ成功率は高くなります。多くの方々が仕事が決らないと悩んでおられますが、途中で諦めてしまうか、自分の働き方や能力と相手の条件との折り合いをつけられないでいるものと思います。少しでも成功に近づけるための努力は大切だと思います。

就業支援センター News! 秋号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 24 年 12 月　第 27 号

高校 2 年生が職場見学で得たものは？

（株）鈴木の見学風景

11 月 5 日に市内高校 2 年生を対象にした職場見学を、須坂市就業支援センターの主催で行いました。8 回目を迎えた職場見学ですが、今年は会社を見学させていただく前に、須坂公共職業安定所の学卒担当の有賀さんから、「職場見学の意義とマナー」についてお話をしていただきました。見学させていただいた会社には、企業が必要とする人材とはどういう人かと言うことと、若い社員の方の体験談を伺いました。職場見学の後、参加された皆さんからアンケートをいただきましたが、その中で今の勉強をしっかりする、コミュニケーション能力を身につけたい、あいさつをしっかりする等のお話を伺いました。働くという事は責任が伴うことですが、その中から誇りや、やりがいを見つけてほしいと思いました。

“ゆめわーく須坂” のあり方は

― ゆめわーくサポートネットワーク会議 ―

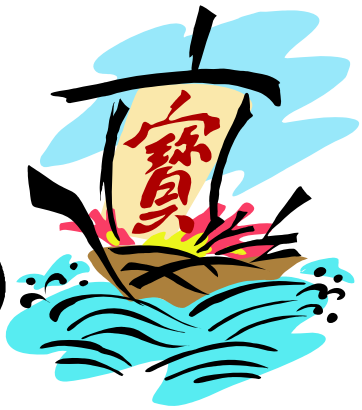
須坂市就業支援センター「ゆめわーく須坂」が発足以来、須坂公共職業安定所、須坂市内 3 高等学校、須坂職業安定協会幹事会社の皆さんをメンバーに、「ゆめわーく須坂」の活動について、たくさんの助言をしていただきました。今年度第 1 回目のサポートネットワーク会議を 11 月 22 日に開催しました。須坂公共職業安定所管内の雇用状況や 10 月末現在の高校 3 年生の就職内定状況、そして 11 月 5 日に行われた高校 2 年生の職場見学について話題にのぼりました。高校 3 年生の就職内定率は 10 月末現在 78.8%で、昨年同期と比較して 21.8 ポイント上回っているとのことでした。また、職場見学についても意見があり、企業側から見た高校 2 年生は、多面的に見て採用するには至っていないとのことでした。「ゆめわーく須坂」の職業相談には、引き続き丁寧に対応していくことを要望されました。

1 月の休日就業相談は第 2 土曜日の12日です。

毎月第 1 土曜日の午後に行っています「ゆめわーく須坂」の来年 1 月の休日就業相談は、第 2 土曜日の午後に行います。失業を余儀なくされている方、転職を考えている方、職場での労働条件や人間関係等で悩んでいる方、自分にはどんな仕事が合っているのか解らないでいる方等、何でもよいので一度お話に来てみませんか。一人で悩んでいると袋小路に入り込んで抜けられない状態になる事がありますが、人に話すことによって道が開ける事があります。思い切って一歩踏み出してみましょう。また、年末の 29 日はご予約をいただければ、ご相談に応じさせていただきますので、ご連絡をお待ちしています。

失敗はあなたを大きく育ててくれます。

今回の職場見学で参加してくださった高校生から、アンケートをとらせていただきました。文章の内容はともかく、多くの誤字・脱字を発見しました。高校生の皆さんは学生ですので、ミステイクは許されます。学ぶ場所として学校に在籍しているのですから、大いにミステイクは重ねていただいてよいと思いますが、この経験のミステイクから学んでほしいのです。試験の答案でも正解だったものは忘れてしまいますが、間違ったものは何が違っていたのか見直します。会社に入社して外部に出す文書に誤字・脱字があったら、会社の質が疑われます。その状況で賃金を得ることは間違いだと思います。失敗から自分を大きく育てましょう！



就業支援センター News!

冬号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 25 年 3 月　第 28 号

「ゆめわーく須坂」も 9 歳になります。

平成 17 年に産声を上げた「ゆめわーく須坂」は、今年 5 月からは 9 年目に入ります。左の写真の中にあります植物（スパティフィラム）も、当初は 15 ㎝位のものがこんなに大きくなりました。そして、この 8 年の間に 800 名を超える皆様に「ゆめわーく須坂」を利用していただきました。そのうち約 240 名の方からは「仕事に就く事ができた」という、うれしい連絡をいただきました。

社会の雇用環境が多様化する中で働き方も様々ですが、多くの皆様はやはり安定した職場を探しています。いつ仕事を失うかという不安の中では、仕事に集中できなくなることもあります。今後は就職したら仕事に集中できる環境の中で、自分の能力を発揮できる職場が良い成果を挙げるものと思います。

自分をコントロールできますか？

今年の冬は 1 月頃から、本当に厳しい寒さが襲ってきました。朝、布団の中から出る事ができずにぐずぐずしていて、仕事に遅れそうになる事がしばしばでした。そんな時に「自分に克たなくてはいけない」と、自分を叱咤激励してやっと布団の中から抜け出てきました。自分を甘えさせてしまう自分と、心の中で戦わなくてはなりません。この事が自分をコントロールできるかどうかという事だと思います。24 時間眠らない日常が当たり前になってきています。テレビもインターネットもレストランもカフェも、24 時間眠らないで営業をしています。このような社会の中で自分をコントロールできないと、肉体も精神も壊してしまいます。文明が進化して情報でも何でもほしい物をほしい時に手にする事ができるようになりましたが、一方でこの文明に流されずに、自分をコントロールできるようにならないと自分を見失ってしまう恐れがあります。

今後の休日相談日です。

平成 25 年度前期休日相談日

4月 6 日	7 月 6 日
5 月 11 日	8 月 3 日
6 月 1 日	9 月 7 日

（5 月はGWにつき、第 2 土曜日です。）

今年度も休日就業相談を、毎週第一土曜日の午後に開催いたします。但し、5 月はゴールデンウィークにつき第 2 土曜にいたします。毎日仕事には行っているが、労働待遇や職場の人間関係で悩んでいる等、納得がいかない状況で働いておられる方は、一度お話に来てみませんか。人に話す事によって解決の道が開けるかもしれませんし、心の重荷が軽くなるかもしれません。もちろん秘密は厳守されますのでお気軽にお越しください。

（予約が必要です。TEL　026－246－3501）

就業支援センターNews!

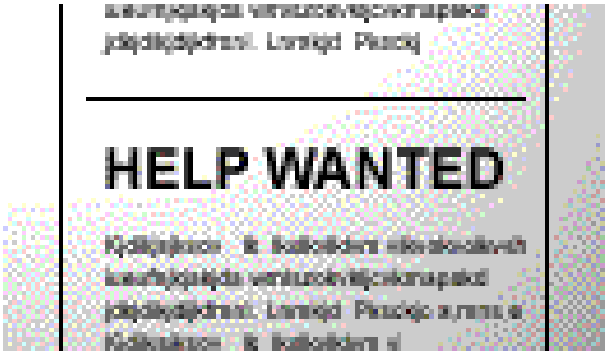
春号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 25 年 5 月第 29 号

面接で内定をもらう人は、何が違うのでしょう？

須坂公共職業安定所管内の有効求人倍率が 3 月末で 0.92 倍と、県下 12 公共職業安定所の中では３位にランクされていますが、１人１人の就職試験が容易くなったということではありません。そんな中で採用に至る人とそうでない人にはどこに違いがあるのでしょうか。内定を取る人は常に自分に対して何をやりたいのか、どうしてこの会社を志望しているのか、どんな価値観を持ってこの会社に入りたいかを考え続けています。そのために志望動機がはっきりしており、真剣に話をするので相手に気持が伝わるのだと思います。内定をもらう人は本当に自分が何をやりたいのかを、何度も自分に問いかけています。従って、大切なのは本音で自分の想いを相手に伝えられるかどうかという事です。その想いに対する熱意が採用担当者に伝わり、その結果内定を確実なものにする事ができると思います。

800名を超える皆様に利用していただいています。



平成 17 年 5 月に開設されました「ゆめわーく須坂」も 9 年目に入り、この 8 年間に 800 名を超える皆様にご利用いただきました。「ゆめわーく須坂」の特徴としては、「１人の相談者に対して時間をかけてお話を伺う事であり、必要であれば須坂市役所の他の機関と連携をとる。」等の対応で、ご利用いただいた皆様に少しでも納得のいく相談を心がけていきたいと思っています。仕事が見つからない、職場での人間関係が思わしくない、精神的に負担を感じている等、１人で悩みを抱え込まないで「ゆめわーく須坂」に相談をしてみてください。実際に行動を起こすのはご本人ですが、それに必要なお手伝いはさせていただきます。

笑顔とあいさつは、幸運を呼び込む？

最近、近所にある男の子とお母さんが越してきました。小学生のその子はいつも笑顔であいさつをしてくれます。言葉使いもきちんとしていて、物怖じのしない小学生です。彼はあいさつと笑顔について、話をしてくれました。「お母さんが、勉強よりも笑顔であいさつのできる子供になりなさい。」と教えてくれたそうです。近所でも今時珍しい子供だと評判です。そして、近所の人がどこかに旅行に行ってくると、その子にお土産を買ってきます。そこで、家族同士のコミュニケーションもはかられます。笑顔とあいさつは、幸運を呼び込む大切なツールになると思います。

就業支援センター News! 夏号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 25 年 9 月第 30 号

労働条件を確認しましょう。

会社の採用試験に合格し採用が決まった時に、雇用主と労働者が交わすのが労働契約書です。賃金や勤務時間、休日、残業、保険等、実際に仕事に従事するに当たり条件を明記して、雇用主と労働者双方が納得して仕事をしてもらうための契約書です。公共職業安定所ではパートであっても期間の定めのある雇用であっても、労働契約書を交わすように指導しています。相談者の中にも、求人票には社会保険に加入と明記されていたが、実際に保険に加入してもらったのは 5 年後だったという事例もあります。また、会社側は従業員を採用した際に、労働条件通知書というものを作成し、従業員に渡しておく事も、実際に仕事上のトラブルをなくす為に大事な事です。雇用主と労働者が気持ちよく仕事をするために、お互いに労働条件を確認しましょう。

最低賃金が713円になります。

長野県の最低賃金が時間額にして 713 円になる答申が、長野地方最低賃金審議会から長野労働局に 8 月 21 日付けで出されました。これに基づき 10 月 18 日から、長野県の最低賃金は 1.86%引き上げられ、713 円で実施される予定です。

仕事を探しておられる皆さんも、10 月 18 日からは時間給が最低でも 713 円になりますので、求人票を確かめたうえで応募してください。この 713 円は仕事をする時の最低の賃金ですが、危険を伴ったりする仕事に関しては、もう少し時間給が高くなりますので、細かいことについては公共職業安定所にお尋ねください。

これからの休日就業相談の日程です。

10 月から 3 月までの休日相談日

10 月 5 日(土)　11 月 2 日(土)
12 月 7 日(土)　1 月 11 日(土)
2 月 1 日(土)　3 月 1 日(土)

026－246－3501

（事前に予約をお願いします。）

ゆめわーく須坂が実施予定しています、25 年度後半の休日就業相談日をお伝えします。基本的に毎月第一土曜日の午後に実施していますが、お正月だけは第二土曜日の午後に変更させていただきます。

在職中だが転職を考えている方、職場の人間関係で悩んでいる方、また仕事を探しているが自分に合った仕事がわからない等、どんなことでも良いので相談に来てください。

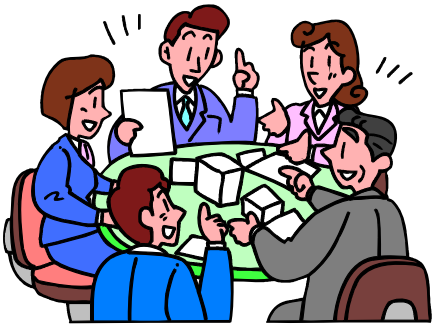
就業支援センター News! 秋号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 25 年 11 月第 31 号

社会人として仕事に就くとは。―市内高校 2 年生の職場見学―

11 月 5 日に須坂市内高等学校 2 年生を対象にした職場見学が、須坂市就業支援センターの主催で行われ、110 名の高校生が参加してくれました。市内の 8 つの会社が職場見学に協力してくださり、4 コースに分かれて各コース 2 社を見せていただきました。職場見学に向かう前にシルキー3 階で、須坂公共職業安定所長の湯沢さんと学卒担当の有賀さんに、仕事の意義や社会人としてのマナーについて、お話をしていただきました。また、訪問した会社の人事担当の方からは会社が必要としている人材とはどういう人かといった話や、入社して間もない先輩から仕事の苦労話や、やりがい等について話をしていただきました。社会人としては挨拶が大切な事、周囲の人との関係をうまく保つには、協調性やマナーが必要であることを実感した職場見学になりました。

来春高卒予定者の就職状況に改善の兆し？



去る 10 月 15 日に第一回ゆめわーくサポートネットワーク会議が開催されました。この会議は須坂公共職業安定所、須坂市内 3 高等学校、須坂職業安定協会の幹事会社、労働者福祉協議会、その他市民の方々にメンバーになっていただき、「ゆめわーく須坂」の活動について助言をいただいている会議です。

最近は雇用状況が少しではあるが改善しつつあること、また来春高校を卒業する生徒の就職内定状況についても、9 月末現在の内定率が 53.2%となっていることなどの報告がありました。また、会社側からも就職の内定をもらうことはゴールではなく、社会人としてのスタートであることを認識してほしいとのお話がありました。「ゆめわーく須坂」として、今後も一人一人に寄り添ったていねいな相談を心がけるように要望されました。

お正月の休日就業相談日は第2土曜日の 11日です。

「ゆめわーく須坂」は毎月第一土曜日の午後に、休日就業相談を行っていますが、1 月と 5 月はお休みが続きますので、休日相談日を第二土曜日の午後にしました。1 月は 11 日（土）午後は就業支援センターで就業相談を行います。職場での人間関係や、仕事上でのトラブル、失業を余儀なくされた等の悩みをお持ちの方は、一人で抱え込まないでお話しをしてみませんか。何か先行きのヒントが見つかるかもしれません。また、年末の 30 日（月）にも、事前にご連絡をいただければ、ご相談を受け付けますのでご利用ください。

電話　026－246－3501（ゆめわーく専用）

就業支援センター News!

冬号

須坂市産業振興部
産業連携開発課
須坂市就業支援センター
☎　026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 26 年 3 月第 32 号

市内高校卒業生の就職内定率は 100％です

2 月 25 日にゆめわーく須坂サポートネットワークの第二回目の会議がオリオン機械㈱の会議室をお借りして開催いたしました。市内企業の採用担当の方、市内高等学校の進路指導の先生、須坂公共職業安定所の学卒担当の方等に集まっていただき、雇用状況について意見交換をいたしました。その席上ハローワークの学卒担当の方から、1 月末現在で市内の高等学校に在学している就職希望者は、内定率が 100％とのお話がありました。有効求人倍率も須坂公共職業安定所管内で 12 月末現在 1.09 倍と、雇用状況は改善の兆しを見せているとの事です。しかし、入社した後に離職しないためにも、仕事に目的を持って人間形成やスキルアップのために、自分を磨いていってほしいと思います。

開設から 10 年目を迎える「ゆめわーく須坂」

平成 17 年 5 月に誕生した「ゆめわーく須坂」も早いもので、10 年目に入ります。この間に実人数で 850 名を超える皆様に利用していただきました。当初はニート・フリーター対策として立ち上げた「ゆめわーく須坂」ですが、今では年代を問わずにご利用いただいています。将来こういう仕事に就きたい、現在失業しているがどのように仕事を探したらよいか判らない、仕事はしているがもっと自分に合った仕事をしてみたい、職場の中の人間関係で悩んでいる、会社に勤務してはいるが労働条件が当初提示されたものと異なる等、いろいろな悩みがあると思います。このような場合一人で悩まないで、「ゆめわーく須坂」でお話を聞かせてください。一緒に考えてより良い道を探していきましょう。

4 月からの休日就業相談日です

4 月から 9 月までの休日相談日

4 月 5 日（土）　5 月 10 日（土）
6 月 7 日（土）　7 月 5 日（土）
8 月 2 日（土）　9 月 6 日（土）

026－246－3501

「ゆめわーく須坂」は在職中でも、今働いている職場の労働条件や、人間関係で悩みを持っておられる方のお話を伺っています。ウィークデーは仕事で時間がないと言われる方々に、基本的に毎月第一土曜日の午後、「ゆめわーく須坂」をオープンしています。尚、1 月と 5 月は相談日を第二土曜日に設定しています。ご希望の方は事前にご連絡をいただければ、お待たせしたり再度出直していただくことはありません。